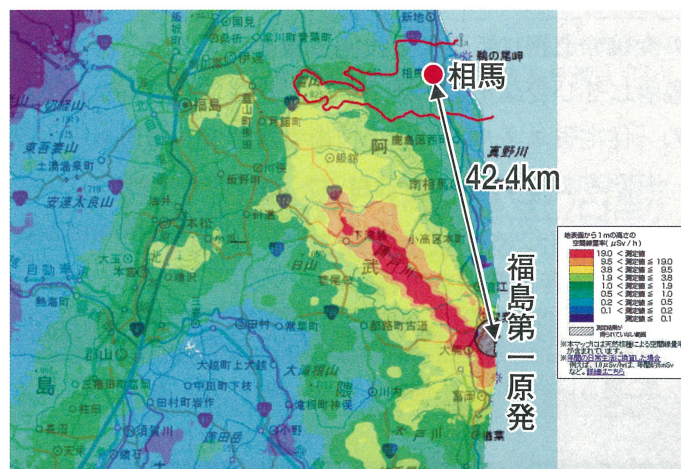


相馬だより～復興支援報告～ 第1回

広島支部 福馬 晶子

私は、平成24年4月より1年間の予定で、広島市の建築職という立場で、相馬市に災害協力派遣職員として派遣されています。広島市からは、福島県に私1名の他、宮城県の気仙沼、仙台、東松島、山元、石巻に合計16名派遣されています。(平成24年9月現在)

これから3回シリーズで、相馬市で私が携わっている業務を中心に報告します。



放射能濃度と福島第一原発の位置関係
(文部科学省、H23.5.26時点の空間線量率)



磯部地区 津波前



磯部地区 津波後

地震に遭い、津波で海側の町が流されたという、言わば三重苦を受けている市の内のひとつです。

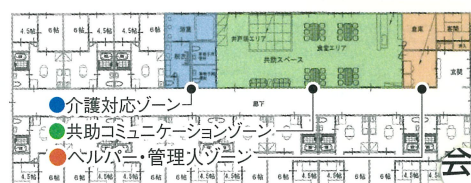
2 相馬市での建築業務

相馬市で私が携わっている建築業務は、市営住宅の建設、地震や津波で壊れた公共建築物の復興、次の災害に備えての防災施設の整備などです。ここ数年で全てを建築するという、急ピッチで大量な工事です。

○市営住宅の建設

住宅の被害は、津波で流された家を含め、全壊・大規

模半壊1,342棟、半壊687棟(H24.2.29、相馬市)。仮設住宅に住まわれている市民の皆さんが入居できる団地を造成すること、共同住宅、戸建てを含めた市営住宅の建設は急務です。現在、海外からの寄付等により、2棟の高齢者向け共同住宅「相馬井戸端長屋」の建設を終えており、戸建て住宅・共同住宅を建設中です。井戸端長屋は、共助の精神を生かすための仕掛けを持ったユニークな共同住宅で、全国的な話題となっています。



アメリカのダウ・ケミカル社からの寄贈によって建設された高齢者対策災害復興住宅「相馬井戸端長屋」

詳しい情報は下記の相馬市HPへ。

<http://www.city.soma.fukushima.jp/>

○公共建築物の復興と防災施設の整備

公共建築物の復興としては、まず地震で崩壊した南庁舎のプレハブ仮設庁舎建築の監理を行い、平成24年8月22日に竣工しました。新たに防災機能を付加して建て替える施設は、防災倉庫・防災コミュニティセンター・防災集会所(9カ所)、被災した建物の建て替えとして収蔵館、屋内運動場、漁業関連施設と枚挙にいとまがありません。概ね、平成24、25



被災直後



仮設庁舎

年度の工事となりますが、基本計画までは外注せずに市役所内で行っています。大量の図面を引き、関係者と協議を行い、取りまとめてきました。今は実施設計の業務を発注し、詳細を詰めているところであり、年度中には工事発注に次々進める予定です。

建築の職能として、これらの建築物が相馬の方々の役に立つことができれば、ありがたいことであると感じています。今回は、相馬の歴史風土・自然・人について。

MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.76 平成24年10月1日発行

発行 社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL (082) 244-6830(代) FAX (082) 244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

発行人 会長 錦織 亮雄
編集人 広報委員長 神岡 千春

表紙写真について

竹原市竹原地区 伝統的建築物群保存地区
家住宅保存修理事業

- 設計監理／岡田建築設計事務所
- 施 工／(株)植田組
- 所 在 地／竹原市本町
- 構造規模／木造 2 階建
- 用 途／住宅
- 建築面積／56.61㎡
- 延床面積／89.96㎡
- 竣 工／2010年12月

重要伝統的建造物群保存地区竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区（以下「伝建地区」と称す）にあるこの建物は、屋根瓦及び外壁とも老朽化が進み、早急に修理が必要な建物でした。

保存修理に当たっては、竹原市教育委員会及び文部科学省の技官の指導で、修復方法及び修復箇所の検討を重ね、屋根、外壁、建具工事を行いました。

旧来の屋根瓦、野地板、屋根垂木まで解体を行いまし



たが、屋根垂木を止めている釘は手打ちの和釘で、時代を感じました。瓦もいぶし瓦で角折れとなっております。修復には役物は古瓦を再使用して、平瓦、丸瓦は新瓦としましたが、平瓦は角折れにしました。建具は木製で全て新設です。外部左官工事については旧来の工法での修復ができなくて、ラスモルタルの上にねずみ漆喰で仕上げました。

伝建地区の建物の修理・修復は、年2～3件行っています。これを重ねていくことにより、町並み全体が伝建地区にふさわしく保存されていくことを期待しています。



安全で安心な住まいづくりをサポートします。

> 事業内容 ① ② ③ ④

フラット35適合証明業務

住宅金融支援機構と提携した金融機関の「長期固定金利」による住宅の取得を支援するため、新築住宅及び中古住宅の適合証明業務を行います。

- 通常**…住宅金融支援機構が定めた技術基準に適合しているか検査を行います。
- 優良**…バリアフリー性能、耐久性能等が一定レベル以上の住宅には金利の引下げが受けられます。
- 中古**…中古住宅（一戸建て・マンション等）の技術基準に適合しているか検査を行います。
- 賃貸**…賃貸住宅（ファミリー対応・高齢者対応）の技術基準に適合しているか検査を行います。

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター

本社／〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10 TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所／〒720-0034 福山市若松町8-22 TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974 | www.hkjc.co.jp

株式会社 **ティーエス ハマモト**

一級建築士事務所 ISO9001 認証取得



大規模修繕工事
各種環境対応事業
調査 診断 設計 施工

〒731-0135 広島市安佐南区長束 4 丁目 16-2
TEL 082-238-1511 FAX 082-238-1513

『専攻建築士』の新規申請と更新申請

★平成 24 年度の審査・登録申請書用紙類、記入例、審査・登録申請のガイドは、ホームページからダウンロードして下さい。

<http://www.k-hiroshima.or.jp/>

□申請期間：平成 24 年 11 月 1 日（木）～ 11 月 30 日（金）

□申請方法：審査・登録申請ガイドをご覧ください。

★必ず、平成 24 年度の「広島県建築士会」の申請書を使用して下さい！

昨年度のもの、他の建築士会のもの、連合会のものは使わないで下さい！

★ガイドをよく読んで下さい！

CPD 管理料（24 年度分）のお支払いについて

建築士会 CPD 制度に参加されている皆様には、2 月 6 月に葉書で 24 年度データ管理料のご請求を致しております。10 月末までにご入金が確認できない場合は、建築士会 CPD 制度参加取り下げの手続きを取りますので、

■新規申請

申請条件：10 月までに CPD 制度に参加している
選考基準

・実務経歴が資格取得後 5 年以上ある

・実務実績：責任ある立場で 3 件

・CPD 単位：12 単位
(H23.11.1～H24.10.31の期間のもの)

■更新申請

対象者：平成 19 年度登録の専攻建築士

(登録証の有効年月日が 2013 年 3 月 31 日の方)

申請条件：CPD 制度に参加している

■受付場所：本部事務局のみ（新規・更新とも）

〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47-5 F

CPD 認定プログラム（10～12 月の広島県内実施分）

9 月 14 日現在

日 時	プログラム名	単 位	主 催	連絡先
10/10	平成 24 年度建築士定期講習（広島）	6	広島県建築士会	082-244-6830
10/11	ここが知りたい勉強会「手術室内装工事及び中央材料室工事」	2	日本建築積算協会	082-221-9759
10/11	公開まちづくりセミナー 2012「坂茂講演会」	2	広島県建築士会	082-244-6830
10/13	「鉄骨の積算」実務編 講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
10/16	建築設備士総合講習（広島）	7	建築設備技術者協会	03-5408-0063
10/17	新 総合工事業者のためのリスクアセスメント研修 第 2 回	7	建災防広島県支部	082-228-8250
10/18	家族の命と財産を守る耐震改修のススメ	2	広島県建築士会県北支部	0824-72-1292
10/20	「内訳書の作成と値入」講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
10/27	景観シンポジウム「平和都市広島の景観のあり方」	2	広島市都市整備局都市計画課	082-504-2277
10/30	中国地方建設技術開発交流会（広島県会場）	4	中国地方整備局中国技術事務所	082-822-2340
10/31	施工管理者等のための足場点検実務者研修 in 広島 第 2 回	4	建災防広島県支部	082-228-8250
11/7	平成 24 年度建築士定期講習（福山）	6	広島県建築士会	082-244-6830
11/8	木のいえづくりセミナー	5	木構造振興株式会社	03-5282-8073
11/10	「内訳書の作成と値入」講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
11/15	ここが知りたい勉強会「舞台機構工事」	2	日本建築積算協会	082-221-9759
11/17	～「どんぶり勘定」と積算データ～「概算」講習会	3	日本建築積算協会	082-221-9759
11/17	～日本に伝わる木の建物と建築積算～「木造建物の積算」講習会	3	日本建築積算協会	082-221-9759
11/17	わかりやすい省エネ法～住宅・建築物	2	広島県建築士会福山支部	084-923-4820
11/29	鉄筋継手の品質確保のための施工管理	3	日本鉄筋継手協会	03-3230-0981
12/1	第 6 回鋼構造シンポジウム「新しい鋼構造接合部設計法」	2	日本建築学会	082-921-5413
12/7	ここが知りたい勉強会「クリーンルーム工事他」	2	日本建築積算協会	082-221-9759

指定確認検査機関
(中国地方整備局長指定第1号)

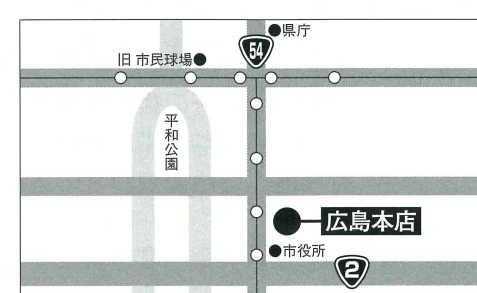
登録住宅性能評価機関
(中国地方整備局長登録第5号)

登録建築物調査機関
(中国地方整備局長登録第1号)



ハウスプラス中国住宅保証株式会社

〒730-0042 広島市中区国泰寺町 1 丁目 3 番 32 号
TEL：082-545-5607(代表) FAX：082-545-5608



平成 24 年度 広島県地域貢献活動基金助成対象事業について

建築士が自らの職能や建築士会を通して参加する地域まちづくり活動への支援を目的に、建築士会の会員が参画し、継続的な地域貢献活動を行うまちづくり団体に助成しております。今年度は、下記の 4 団体に決定致しました。

活動団体名	事業概要
多門亭再生活動	老朽化著しい多門亭を、耐震性の向上を図る新しい工法を採用し再生を図りつつ、収益施設としての可能性を示す。居住者、NPO、行政等と共同して「尾道方式」の確立を図る。
福山駅前商店会	福山出身の建築家、武田五一の紹介とその作品であった旧福山市役所、議事堂、公会堂の資料も展示し、福山駅前の変遷を写真や資料で展示。新しい街づくりに参加してもらう。
長江中町内会 まちづくり研究会	安全・安心の街づくりを推進し、地域の活性化を図る。研修会開催や関係資料の全戸配布など、地域住民に安全・安心のための意識付けを行う。井戸水活用のための浄水器の設置を行う。
広島県建築士会 社会活動委員会 青年・女性部会	景観法と市歴史的風致地区とをベースに、尾道の街の成り立ちと現状を子どもたちと共に学び、共に街を歩き検証する。今後の街づくりにどのようにかわっていくかを考える。

地域だより
尾 道
多門亭再生活動
(広島県地域貢献活動助成対象事業)
代 表 兼 原 浩 樹

尾道市の斜面市街地活性化に向けた取り組み「多門亭再生事業」は、3年目を迎えました。

- 1 年目 (H22 年) 発意と熱意—熱意を持って再生事業の実施を発意し、行動を起こしました。
- 2 年目 (H23 年) 協力と総力—多くの方から協力を得て総力を挙げて行動をパワーアップしてきました。
- 3 年目 (H24 年) 魅力と好意—尾道に魅力を感じる方に活動をバトンタッチすることを目標に活動。

3 年目である今年度の主な活動としては、
発 信 → 機会を捉え、建築士会の活動とその目的について PR。興味を抱き、理解頂ける方が増加。

追い風 → サイクリングブーム、風致維持向上計画の策定等人が集まり、景観保全への意識が高まっているこの時をチャンスと捉え、再生事業をバトンタッチできる起業者にアタック。

出 会 い → 多門亭を清掃しつつ、関心のありそうな起業家を内部に案内し、建築的な価値を説明するなどのセールス。建物所有者と起業意欲の高い方との出会いの場を創出。清掃を行う度に貴重な資料との出会いもありました!!

無事、起業家の方にバトンタッチできれば、今回の再生活動の記録を取りまとめ、大々的に発表する予定です。



ぷろじえくと PROJECT NEWS
ニュース

●「被災建築物応急危険度判定士講習会」＝12月6日

「被災建築物応急危険度判定」とは、地震直後の二次災害を防止する目的で被災建築物を調査し、その結果を罹災者に知らせて注意を促すことを言い、この調査を行う資格者が「被災建築物応急危険度判定士」です。この資格認定には、建築士であることと講習を受講していることが必要。当会は広島県の委託で毎年この講習会を実施しております。詳細は来月号にリーフレットを同封しますので、ぜひ受講され、判定士として活動して下さい。

●「香川のミュージアム巡り」＝10月13日
広島支部

瀬戸内・香川県には多様なミュージアムがあります。今回の見学研修会は「香川のミュージアム巡り」として、広島市中工場も手掛けられた谷口吉生氏設計の「東山魁夷せとうち美術館」、香川県出身の山本忠司氏設計の「瀬戸内海歴史民俗資料館」、そして“地球を彫刻する”夢を追いつけたイサム・ノグチの生前の雰囲気の色濃く残す「イサム・ノグチ庭園美術館」を見学します。

●「伊勢神宮 見学研修会」＝11月10・11日
呉地区支部

伊勢神宮は、社殿を造り替える 20 年に 1 度の大祭である第 62 回式年遷宮が平成 25 年に予定されており、平成 17 年から諸祭・行事が進行中です。今回の主な研修先は今年 4 月に開館した「せんぐう館」。殿舎の建築様式、使われる御料材（桧・萱）、大工道具類なども紹介されています。伊勢神宮の御用材を手掛ける「山田工作所」で貯木の状態から製材までの課程を見学。遷宮行事の一端を感じたいと思います。

広島県建築士会の新事業紹介
「木造住宅の性能及び生産性向上等のための住宅省エネルギー化推進体制強化」

企画総務委員長 栗栖 繁

住宅の分野においても、当然ながら地球環境問題への対応が必要とされており、その主な取り組みの 1 つとして、住宅のさらなる省エネルギー化推進が求められています。国土交通省では、平成 32 年までに新築住宅について省エネルギー基準への適合を義務化する方針を打ち出しました。義務化に当たっての大きな課題として、在来工法の木造住宅が、省エネ基準に適合する設計及び施工が成されるよう、地域の住宅生産関連団体が連携して、スキルアップしていくことが掲げられます。

そこで広島県建築士会は、国交省から補助金の交付を受け、「住宅省エネ化推進体制強化の補助事業」に取り組むことに致しました。また、その具体的な推進のために、県内の省エネルギー事業の推進を図る目的で、建材流通、建築・住宅関連、木材供給、工務店等の 11 団体が横断的に連携し、「広島県木造住宅生産体制強化推進協議会」を立ち上げました。

この協議会の当面の取り組みとしては、木造住宅生産に携わる中小工務店や大工さんなど、施工技術者への技能講習の実施が中心となります。住宅生産体制の強化ということで将来を見据え、今後は「地域型住宅ブランド化事業」とも連携して、再生可能資源である木材、さらには地域産材を使った住宅の生産体制の構築支援などにも取り組んで参ります。この事業を推進することにより、地域における省エネ住宅の普及、省エネ住宅技術の向上、住宅生産体制の強化はもとより、地域に根差した住まいづくり、街づくりの推進、住宅文化の醸成に貢献できるものと考えております。

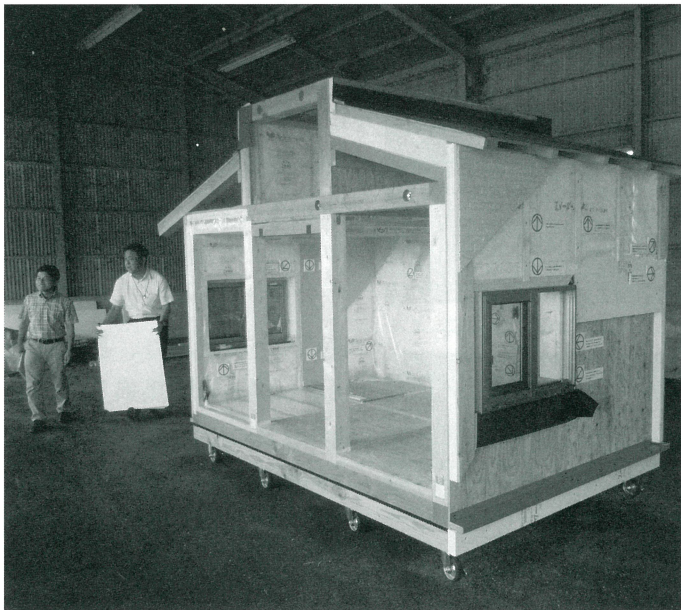
今月同封しておりますリーフレットのように、省エネルギー住宅の施工技術者講習会を下記の日程で開催致します。**対象者は、中小工務店や個人経営に携わる大工さんです。**

今後の業務に不可欠な技能となりますので、身近な対象者にぜひ受講をお勧め下さい。受講される方は、下記の「住宅省エネルギー施工技術者講習会」専用ホームページからお申し込み下さい。

<http://www.shoene.org/>

※平成 24 年度講習会日程

10/20	11/10	11/11	12/1	1/19	1/26
広島	福山	福山	広島	広島	広島



既存建築物の耐震診断・改修計画判定業務を行っています
(既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会加入)

- 指定確認検査機関
- 登録住宅性能評価機関
- 指定構造計算適合性判定機関
- 登録建築物調査機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 長期優良住宅認定審査業務
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 調査診断業務(耐震診断等)
- 耐震診断判定業務

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0029 広島市中区三川町7-1
SK広島ビル4F

TEL:082-546-1378 FAX:082-249-7190

e-mail: mail@jesupport.jp

支店:東京・札幌 営業所: 呉

皆様に、より良いサービスの提供に努めてまいります。



株式会社 ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石 山 講